衆議院議事錄

第三卷　第二十五

明治二十五年六月八日(水曜日)

午後一時開場

出席政府委員

三好司法次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　鐵道始末ニ關スル鹽田奥造君外二名ノ質問ニ對シ副島內務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　貴族院ニ於テハ震災地方租稅特別處分法案ヲ可決シ田畑地價特別修正法案ニ對シ第二讀會ヲ開カサルコトヲ議決シタル旨貴族院ヨリ通牒アリタリ

一　椎野傳治郎君佐々田懋君植田理太郎君植田清一郎君ヨリ森林保護ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタ

一　鹽田奥造君野口褒君永井松右衞門君佐々友房君齋藤珪次君佐々木正藏君香月恕經君岩崎萬次郎君小崎義明君色川三郎兵衞君福田久松君大須賀庸之助君山田泰造君ヨリ醫師免許規則改正法律案ヲ提出セラレタリ

一　區裁判所檢事局檢事補設置ニ關スル法律案審査特別委員長ニ伊藤謙吉君同理事ニ藤澤幾之輔君當選セラレタリ

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

郵便聯合國郵便切手類保護法案審査特別委員

松澤光憲君
堤猷久君
松田源五郎君
倉田準五郎君
佐藤文兵衞君
百万梅治君
牧野純藏君
岡精逸君
上田農夫君

海上衝突豫防法案審査特別委員

青山朗君
俣野景孝君
堅田少輔君
橋本久太郎君
坂田丈平君
榊喜洋芽君

野口勝一君

新田甚左衛門君

村山龍平君

一　天埜伊左衛門君外八名ヨリ其ノ提出ニ係ル府縣制修正法案ヲ撤回スル旨申出ラレタリ

一　海底電線布設ニ關スル建議案賛成者中ヘ鈴木萬次郎君岩崎萬次郎君加藤與次兵衛君立石岐君佐々木松坪君武市安哉君荒谷桂吉君愛澤寧堅君植木志澄君佐藤八郎右衛門君森東一郎君正木安左衛門君尾崎行雄君中野武營君小林信近君百万梅治君改野耕三君中村彌六君犬養毅君加賀美嘉兵衛君鈴木昌司君菊池九郎君關信之介君武者傳二郎君小倉良則君齋藤珪次君工藤行幹君ヲ追加セラレタキ旨右建議案提出者ヨリ申出ラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ鹽田奥造君（二百四十二番）ヨリ其ノ政府ニ提出シタル鐵道始末ニ關スル質問ノ答辯書ニ對シ之レカ對照ヲナサンカ爲メ其ノ主意書ヲモ併セテ速記錄ニ掲載スルノ請求ヲナシタルニ依リ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル地租條例改正案第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

佐々木政父君（百九十七番）ハ反對、鈴木萬次郎君ハ賛成ノ演說ヲナス」

立石寛司君（二十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

百万梅治君（三十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

直ニ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ全體ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

波多野傳三郎君（百十八番）ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第一條中「千分ノ二十二」ノ六字ヲ削リ「百分ノ二」ノ四字ヲ挿入シ「千分ノ二十五」ノ六字ヲ削リ「百分ノ二箇半」ノ六字ヲ挿入スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

波多野傳三郎君ノ修正動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

百万梅治君（三十二番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ郡制改正法案審査特別委員長立入奇一君ヨリノ請求ニ基キ本日ヨリ開會中ト雖モ會議ニ列席セサルコトヲ同委員ニ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ掲載シタル國庫剰餘ノ處分ニ關スル建議案（井上角五郎君外一名提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員藥袋義一君（二百三十番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

高須峯造君（二百九番）ハ反對、湯淺治郎君（百二十番）ハ賛成ノ演說ヲナス

湯淺治郎君ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ因ルヘシ

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

湯淺治郎君ノ動議ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル銀行條例改正法律案（原善三郎君外三名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

本案提出議員松田源五郎君（一番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

佐々田懋君（百九十二番）ハ反對ノ演說ヲナス

加藤六藏君（二百三十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル登記法改正法律案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

川眞田德三郎君（二百五十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ノ第二讀會ハ民法商法施行延期法律案ヲ議了スルマテ之ヲ延會スヘシ

否決

議長ハ本案ノ第二讀會ニ於テハ野出鍋三郎君ノ提出ニ係ルモノヲ原案トシテ會議ニ付スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第一條ヲ議題トナシ其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

丸山名政君（二百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

野出鍋三郎君（四十九番）ハ委員少數者ノ意見ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

委員少數者ノ意見ヲ採用スヘシ

否決

丸山名政君ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第二條ヲ議題トナス

丸山名政君（二百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

野出鍋三郎君（四十九番）ハ原案ヲ維持、三好司法次官ハ反對、丸尾文六君（二百九十三番）ハ丸山名政君ノ修正案ヲ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

丸山名政君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第三條第四條第五條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ

原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第六條ヲ議題トナス

丸山名政君（二百九番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論ナキヲ認メ丸山名政君ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第七條ヲ議題トナス

佐々木松坪君（五十五番）ハ左ノ修正動議ヲ提出ス

第一目及ヒ第二目中「郡」ノ下「市」ノ一字ヲ挿入スヘシ

議長ハ討論ナキヲ認メ佐々木松坪君ノ修正動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ其ノ他ノ項目ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第八條ヲ議題トナス

淺香克孝君（七十二番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

丸山名政君（二百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ撤回スルノ請求ヲナシタルニ異議ノ申立ヲナスモノナシ

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

淺香克孝君ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第一項第二項第三項ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト

認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第九條ヲ議題トナス

議長ハ第一條ノ決議ニ依リ消滅シタルモノヲ除キ其ノ他ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十條第十一條ヲ聯貫シテ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十二條ヲ議題トナス

丸山名政君（二百九十八番）ハ其ノ提出ニ係ル第十二條ノ次ニ一條ヲ加フル修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

丸山名政君ノ修正案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ第十二條ニ付テハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十三條第十四條ヲ聯貫シテ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十五條ヲ議題トナス

野出鉾三郎君（四十九番）ハ原案ヲ維持スルノ演説ヲナス

關信之介君（二百五十五番）ハ原案ニ反對、小野吉彦君（百十二番）ハ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第十六條第十七條第十八條第十九條第二十條第二十一條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第二十二條第二十三條第二十四條第二十五條第二十六條第二十七條第二十八條第二十九條第三十條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三十一條ヨリ第三十八條マテヲ聯貫シテ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第三十九條ヲ議題トナス

野出鎗三郎君（四十九番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演說ヲナス

議長ハ討論ナキヲ認メ野出鎗三郎君ノ提出ニ係ル修正案ノ意義ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四十條第四十一條ヲ逐次議題トナシ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四十二條ヲ議題トナス

野出鎗三郎君（四十九番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ討論ナキヲ認メ野出鎗三郎君ノ修正案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ第四十三條ヲ議題トナス

淺香克孝君（七十二番）ハ其ノ提出ニ係ル修正案ヲ維持スルノ演説ヲナス

議長ハ時已ニ定刻ニ至ルモ少シク時間ヲ延長スル旨ヲ宣告ス」

立石寛司君（二十番）ハ淺香克孝君ノ修正案ニ反對スルノ演説ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

淺香克孝君ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ」

異議ナシ

議長ハ第四十四條ヲ議題トナス

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ニ可決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ニ付テハ便宜ノ爲メ衆議院規則第九十六條ニ依リ修正決議ノ條項及字句ヲ整理セシメンカ爲メ更ニ特別委員ヲ設ケテ之ヲ付託スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

魚住逸治君（十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案第二讀會ニ於ケル修正決議ノ條項及字句ノ整理ヲ付託スヘキ特別委員ハ議長ノ指名ニ因ルヘシ

議長ハ魚住逸治君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時十七分ナリ

衆議院議事錄

第三卷　第二十六

衆議院議事錄第三卷第二十六

明治二十五年六月九日(木曜日)

午後一時開場

出席國務大臣

大木文部大臣
榎本外務大臣
後藤遞信大臣
田中司法大臣
河野農商務大臣

出席政府委員

白根內務次官
渡邊大藏次官
伊藤海軍次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　兒玉仲兒君ヨリ佛領「ニュー、カレドニア」出稼人ニ關スル件、中野武營君内藤利八君ヨリ山口縣外四縣ニ對スル地押調査ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　井上角五郎君今井磯一郎君藥袋義一君永井松右衞門君ヨリ田畑地價修正ニ關スル建議案ヲ、黒川修三君ヨリ官有林野ニ關スル建議案ヲ、加藤政之助君浮田桂造君山田武甫君太田實君牛場卓藏君岡田孤鹿君佐々木善右衞門君ヨリ輸出綿絲關稅免除法律案及輸入棉花關稅免除法律案ヲ提出セラレタリ

一　郵便聯合國郵便切手類保護法案審査特別委員長ニ堤猷久君同理事ニ百万梅治君、海上衝突豫防法案審査特別委員長ニ青山朗君同理事ニ橋本久太郎君當選セラレタリ

一　昨日ノ決議ニ係ル特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

國庫剩餘ノ處分ニ關スル建議案審査特別委員

井上角五郎君　湯淺治郎君　高須峯造君　木佐德三郎君　辻文部次官　西村農商務次官　河津遞信次官　小松原内務省警保局長　野田陸軍監督長　本宿海軍主計總監　松本鐵道廳部長

登記法改正法律案整理委員

金井貢君
牛場卓藏君
東尾平太郎君
福井直吉君
平山靖彦君
野出鎗三郎君
丸山名政君
淺香克孝君
佐々田懋君
五十村艮行君
佐々木松坪君
加藤六藏君

長谷川泰君
角田眞平君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ藤田茂吉君ヨリ病氣ノ爲二週間ノ請暇書ヲ提出シタル旨ヲ告ケ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

請願委員長紫藤寛治君百六十番ハ審査ノ經過ヲ報告ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル明治二十五年度豫算追加案（貴族院回付）ノ會議ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

山田東次君百三番ハ左ノ動議ヲ提出ス

明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案ニ對シ貴族院ニ於テ海軍省所管第一款及ヒ文部省所管第二款ヲ更ニ挿入シタルハ不合法ノ議決ナルヲ以テ本院ハ之レカ回付ヲ受クヘキモ

ノニアラス

議長ハ衆議院規則第三十二條ニ依リ議員中ヨリ直ニ全院委員會ヲ開クヘキ發議アル旨ヲ告ケ左ノ表決ヲ取ル

直ニ全院委員會ヲ開クヘシ

可決

議長ハ全院委員會ニ於ケル範圍ヲ豫定シ置クヘキ旨ヲ告ケ其ノ討議ノ時間ハ午後四時ヲ限リトナスニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ其ノ討議スヘキ範圍ヲ左ノ如ク定ムルニ異議ノ有無ヲ諮フ

一　衆議院ノ決議ヲ經タル豫算案ヲ貴族院ニ送付シタルトキハ政府案ハ尚ホ存立スルヤ否ヤ

二　貴族院ハ新タニ豫算案中ニ款項ヲ設クルコトヲ得ルヤ否ヤ

三　豫算ハ一案分ツヘカラサルヤ又ハ別個分立スヘキヤ否ヤ

三崎龜之助君（百三十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

全院委員會ニ於テハ山田東次君（百九十八番）ノ動議ヲ討論シ其ノ經過及結果ヲ議院ニ報告スヘシ

佐々田懋君（二番）ハ三崎龜之助君ノ動議ニ贊成ノ演說ヲナス」

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

議長ノ宣告シタル全院委員會ノ討議條件ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ三崎龜之助君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ直ニ會議ヲ中止シ全院委員會ノ開會ヲ命シ議長席ヲ退

ク時ニ午後一時三十七分ナリ

○

午後四時議長復席シ會議ヲ開ク

全院委員長安部井磐根君（百七十八番）議事未タ終局ニ至ラサルモ定刻ニ至レルヲ以テ議長ノ復席ヲ求メタル旨ヲ告ケ委員會ノ經過ヲ報告ス

議長ハ全院委員會ノ經過ニ次テ山田東次君ノ動議ヲ會議ニ付スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

渡邊洪基君（四十一番）ハ山田東次君ノ動議ニ反對ノ演說ヲナス

色川三郎兵衞君（四十七番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ必要ト認ムルヲ以テ衆議院規則第百二十七條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ宣告シ左ノ表決ヲ取ル

山田東次君ノ動議ヲ採用スヘシ

出席總員　二百八十四名

可トスル者　百五十七名

否トスル者　百二十六名

可否ノ數ニ加ハラサル者　一名

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

府縣監獄費及府縣監獄建築修繕費國庫支辨ニ關スル法律案審査特別委員長中野武營君（百九十一番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス」

魚住逸治君（十五番）ハ特別委員ノ報告ニ賛成、白根内務次官ハ反對

上田農夫君（百十五番）ハ原案ニ賛成ノ演說ヲナス

立石寛司君（二十番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

東尾平太郎君（百九十八番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ記名投票ヲ以テ表決スヘシ

可決

議長ハ記名投票ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

出席總員　二百七十名

可トスル者　百十七名

否トスル者　百五十一名

可否ノ數ニ加ハラサル者　二名

否決

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後六時二十五分ナリ

衆議院議事錄

第三卷　第二十七

衆議院議事錄第三卷第二十七

明治二十五年六月十日（金曜日）

午後一時開場

出席國務大臣

松方內閣總理大臣兼大藏大臣內務大臣

大木文部大臣

榎本外務大臣

後藤遞信大臣

田中司法大臣

河野農商務大臣

出席政府委員

渡邊大藏次官

三好司法次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

辻　文部次官

河津遞信次官

松本鐵道廳部長

一　犬養毅君ヨリ海關稅免除ニ關スル件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一　稻垣示君村松龜一郎君ヨリ衆議院規則追加ノ動議ヲ、太田實君島田三郎君中村彌六君角田眞平君鹽田奥造君加藤六藏君曾我部道夫君早川龍介君ヨリ省令取消建議案ヲ提出セラレタリ

一　國庫剩餘ノ處分ニ關スル建議案審査特別委員長ニ湯淺治郎君同理事ニ牛場卓藏君、登記法改正案整理委員長ニ長谷川泰君同理事ニ淺香克孝君當選セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル小包郵便法案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

小包郵便法案審査特別委員長小野隆助君（二十四番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

可決

田中鳥雄君（五十九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略シテ直ニ確定決議ヲナスヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル民法商法施行延期法律案（貴族院提出）

第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

民法商法施行延期法律案審査特別委員理事三崎龜之助君（百三十五番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス

田中司法大臣ハ本案ニ反對スルノ演說ヲナス

渡邊又三郎君（九十六番）ハ委員少數者ノ意見ヲ演說ス

加藤政之助君（百三十七番）宮城浩藏君（百八十二番）ハ反對、安部井磐根君（百七十三番）三崎龜之助君（百三十五番）ハ贊成ノ演說ヲナス

鈴木萬次郎君（三十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

貴院ヨリ返却セラレタル明治二十五年度歳入歳出總豫算追加修正案ニ對シ本日本院ニ於テ別紙ノ通議決セリ依テ受領不致候也

明治二十五年六月十日

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶

亨殿

衆議院議長星

明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案ニ對シ本院ニ於テ海軍省所管第一款及文部省所管第二款ヲ更ニ挿入シタルハ不合法ノ議決ナルヲ以テ衆議院ハ之カ回付ヲ受クヘキモノニアラスト衆議院ニ於テ議決ヲ爲シタルモ本院ニ於テハ合法ノモノト確定ス依テ其通牒ヲ受領セス

本日貴院ヨリ更ニ御回付ノ明治二十五年度豫算追加案ハ既ニ昨九日本院ニ於テ其ノ回付ヲ受クヘキモノニアラスト決議シタルモノニ付直ニ及返送候也

明治二十五年六月十日

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶殿
衆議院議長星　亨

議長ハ必要ト認ムルヲ以テ衆議院規則第百二十七條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ宣告シ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

出席總員　二百七十五名
可トスル者　百九十二名
否トスル者　八十二名
可否ノ數ニ加ハラサル者　一名

可決

鈴木萬次郎君三十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

直ニ本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

議長ハ鈴木萬次郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ハ重要ノ問題ナルヲ以テ定刻ニ至レハ三十分間ノ休憩ヲナシ尚ホ引續キ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ本案ノ第二讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ全體ヲ議題トナシ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

島田三郎君百五十一番ハ山田東次君外九名ノ提出ニ係ル修正案ヲ贊成スルノ演說ヲナス

議長ハ休憩ヲ命ス時ニ午後六時ナリ

○

午後六時三十分會議ヲ開ク

末松謙澄君二百六番ハ原案ニ贊成ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ必要ト認ムルヲ以テ衆議院規則第

百二十七條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ宣告シ左ノ表決ヲ取ル

山田東次君外九名ノ修正案ヲ採用スヘシ

出席總員　二百六十一名

可トスル者　百七名

否トスル者　百五十二名

可否ノ數ニ加ハラサル者　二名

否決

議長ハ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ直ニ本案ノ第三讀會ヲ開クニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ本案ノ第三讀會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

可決

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後七時三十五分ナリ

衆議院議事錄

第三卷　第二十八

衆議院議事錄第三卷第二十八

明治二十五年六月十一日(土曜日)

午後一時開場

出席政府委員

渡邊大藏次官

三好司法次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　足尾銅山鑛毒加害ニ關スル田中正造君ノ質問ニ對シ河野農商務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一　貴族院ニ於テ岐阜愛知二縣下震災救濟及河川堤防工事費明治二十四年度豫算外支出ノ件竝ニ愛知岐阜富山福岡四縣土木費補助トシテ明治二十四年度豫算外支出ノ件ハ承諾スルコトヲ議決シタル旨同院ヨリ通牒アリタ

リ

一　河野廣中君ヨリ海關稅法案ノ贊成ヲ取消ス旨申出ヲレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

議長ハ議事日程ニ揭載シタル區裁判所檢事局檢事補設置ニ關スル法律案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

區裁判所檢事局檢事補設置ニ關スル法律案審查特別委員長伊藤謙吉君（十六番）ハ審查ノ經過及結果ヲ報告ス

三好司法次官ハ原案ヲ維持スルノ演說ヲナス

伊藤謙吉君（十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略スヘシ

可決

議長ハ討論ナキヲ認メ原案ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ議事日程ニ揭載シタル外國ニ輸出スル物品ニ課スル海關稅免除法律案第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス

外國ニ輸出スル物品ニ課スル海關稅免除法律案審查特別委員長原善三郎君（百一番）ハ審查ノ經過及結果ヲ報告ス

立川雲平君（二百六十七番）ハ委員少數者ノ意見ヲ演說ス

立川雲平君（二百六十七番）ハ渡邊洪基君（四十一番）ハ原案ニ反對、神鞭知常君（三百六番）ハ贊成ノ演說ヲナス

加藤勝彌君（百四十六番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル法律第八十四號改正案ノ第一讀會ヲ開クヘキノ處提出議員福田久松君外一名ヨリ本日ノ議事ニ付セサルコトヲ請求スル旨申出アリタルヲ以テ次ニ掲載シタル醫師免許規則改正法律案（鹽田奥造君外二名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

本案提出議員鹽田奥造君（二百四十二番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

井上角五郎君（七十六番）左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ議長ノ指名ニ因ルヘシ

可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル皇漢醫道繼續ノ請願ハ醫師免許規則改正法律案ト其ノ性質ヲ同フスルヲ以テ本案ヲ議了シタル後之レヲ會議ニ付スル旨ヲ告ケ次ニ掲載シタル田畑地價修正ニ關スル建議案（井上角五郎君外三名提出緊急事件）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員今井磯一郎君（百九十九番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

工藤卓爾君（九十番）ハ反對ノ演說ヲナス

議長ハ議員中ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シタルモノアルヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

議長ハ可決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總員　百五十二名

可トスル者　八十四名

否トスル者　六十八名

可決

議長ハ議事日程ニ揭載シタル藥品營業竝藥品取扱規則追加法律案（柏田盛文君提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員柏田盛文君（百四十四番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

柏田盛文君（百四十四番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略スヘシ

長谷川泰君（百七十二番）ハ反對ノ演說ヲナス

議長ハ討論盡キタルヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

柏田盛文君ノ動議ヲ採用スヘシ

衆議院議事錄

第三卷　第二十九

衆議院議事錄第三卷第二十九

明治二十五年六月十三日(月曜日)

午後一時開場

出席政府委員

河津遞信次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　佛領「ニユー」、カレドニヤ」出稼人ニ關スル兒玉仲兒君ノ質問ニ對シ榎本外務大臣ヨリ、海關稅免除ニ關スル犬養毅君ノ質問ニ對シ松方大藏大臣ヨリ、炭鑛鐵道ニ關スル加藤淳造君ノ質問ニ對シ竝ニ北海道殖民開拓ニ對スル施政ノ方針、北海道官有物拂下ノ件、北海道勸業委託金處分ノ件、札幌製糖會社及札幌製麻會社ノ件、北海道土地貸附ノ件、炭鑛鐵道線路變更ノ件ニ關スル河野廣中君外一名

ノ質問ニ對シ松方内務大臣ヨリ、北海道幌内郁春別鐵道及炭鑛ニ關スル件、炭鑛鐵道會社線路變更ニ關スル件、神戸造船所ニ關スル件、釜石鑛山ニ關スル件、阿仁及院内鑛山ニ關スル件、小坂銀山ニ關スル田中正造君ノ質問ニ對シ松方内務大臣松方大藏大臣河野農商務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一 醫師免許規則改正法律案審査特別委員ニ左ノ諸君ヲ指名シタリ

鹽田奥造君
古荘嘉門君
香月恕經君
長谷川泰君
鈴木萬次郎君

加藤淳造君
鈴木麟三君
田中正造君
工藤卓爾君

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

請願委員長紫藤寛治君百六十番ハ左ノ報告ヲナス

一 左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサルモノト議決セリ

震災ニ付小學校費補助ノ件 一通
同小學校復築修繕及器具費ノ國庫支辨ヲ仰クノ件 一通
同商工業資金貸與ノ件 一通
同就産資金拜借ノ件 一通

同石炭製造營業資金貸下ノ件　一通
同炭製造營業資金貸下ノ件　一通
同酒造稅特別免除ノ件　一通
同租稅免除ノ件　六通
遠洋漁業創始ノ件　一通
遠洋漁場探究ノ件　一通
藥品營業及藥品取扱規則附則改正ノ件　三通
特別地價修正ノ件　十七通
地價修正及地租輕減ノ件　七通
蠶業保護ノ件　二十二通
鐵道布設ノ件　三通
私設鐵道買上ノ件　一通
國庫剩餘金處分、地租輕減、登記法改正及
自家用料酒鑑札料廢止ノ件　一通
菓子稅則廢止ノ件　一通
神社格式改正ノ件　一通
僧侶兵役免除ノ件　二通
僧侶被選權ニ關スル件　一通
選擧干涉ニ關スル件　一通
選擧干涉ニ付資格審查ノ件　一通
戊辰ノ役出軍ニ付軍功御恩賞下賜ノ件　一通
四大川治水費國庫支辨ノ件　一通

一

左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スルヲ要セサルモノト審查シタルモ參考トシテ政府ヘ轉送スヘキモノト議決セリ

金祿公債證書御下付ノ件　一通

郡分合ニ關スル件
島根縣下石見國ヲ廣島縣下ノ管轄ニ屬セシムルノ件　一通
一　左ノ請願ハ請願委員會ニ於テ院議ニ付スヘキモノト議決セリ　三通
山林制度改正ノ件　一通
議長ハ議事日程ニ掲載シタル郵便聯合國郵便切手類保護法案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス
郵便聯合國郵便切手類保護法案審査特別委員長堤猷久君（二百三番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス
山田泰造君（百十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略スヘシ
可決

議長ハ討論ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル
本案ヲ採用スヘシ
可決
議長ハ議事日程ニ掲載シタル海上衝突豫防法案（政府提出）第一讀會ノ續會ヲ開ク旨ヲ宣告ス
海上衝突豫防法案審査特別委員長青山朗君（七十五番）ハ審査ノ經過及結果ヲ報告ス
山田泰造君（百十三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス
本案ニ付テハ讀會ノ順序ヲ省略スヘシ
議長ハ讀會ノ順序ヲ省略スルコトニ付テハ異議ナキヲ認メ直ニ左ノ表決ヲ取ル
本案ヲ採用スヘシ
可決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル登記法改正法律案ノ第三讀會ヲ開クヘキノ處野出鍋三郎君ヨリ本日ノ議事ニ付セサルコトヲ請求スル旨申出ラレタルヲ以テ次ニ掲載シタル蠶業奬勵法案（鹽田奥造君外七名提出）ノ第一讀會ヲ開ク旨及其ノ朗讀ハ之ヲ省略スル旨ヲ宣告ス

本案提出議員鹽田奥造君（二百四十二番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

丸山名政君（二百八十九番）ハ反對ノ演說ヲナス

安東九華君（二百三番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

特別委員ヲ設ケテ本案ノ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ各部ニ於テ之ヲナシ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

議長ハ議員中ヨリ討論終局ノ動議ヲ提出シタルモノアルヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

討論ヲ終局スヘシ

可決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

安東九華君ノ動議ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ノ第二讀會ヲ開クヘシ

否決

議長ハ議事日程ニ掲載シタル官有林野ニ關スル建議案（黒川修三君提出）ヲ議事ニ付スル旨ヲ宣告シ書記官ヲシテ之ヲ朗讀セシム

本案提出議員黒川修三君（二百四十四番）ハ本案ノ趣旨ヲ辯明ス

中村彌六君（二百十九番）ハ反對ノ演說ヲナス

東尾平太郎君（百九番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

討論ヲ終局スヘシ

議長ハ東尾平太郎君ノ動議ヲ採用スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ左ノ表決ヲ取ル

本案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ時未タ定刻ニ至ラサルモ茲ニ散會ヲ告クルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ次回ノ議事日程ヲ報告シテ散會セシム時ニ午後五時五十五分ナリ

衆議院議事錄

第三卷　第三十

衆議院議事錄第三卷第三十

明治二十五年六月十四日（火曜日）

午後一時開場

出席國務大臣

榎本外務大臣

後藤遞信大臣

田中司法大臣

出席政府委員

尾崎法制局長官

渡邊大藏次官

岡澤陸軍次官

伊藤海軍次官

辻文部次官

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　貴族院ヨリ左ノ通牒アリタリ

明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案ニ對スル貴院ノ通牒ニ關シ本院ニ於テ上奏候處別紙寫ノ通本日內閣總理大臣ヨリ勅諭傳達相成候間該案更ニ及回付候也

明治二十五年六月十三日

貴族院議長侯爵蜂須賀茂韶

西村農商務次官
河津遞信次官
野田陸軍監督長
本宿海軍主計總監
松本鐵道廳部長

衆議院議長星　亨殿

其院六月十一日附ノ上奏ノ件ハ憲法上ノ疑義ニ屬スルヲ以テ朕ハ之ヲ樞密顧問ニ諮詢シタリ樞密顧問ハ憲法第五十六條ニ依リ議決シテ上奏スルコト左ノ如シ

憲法上豫算ニ對スル貴族院及衆議院ノ協贊權ハ我帝國憲法第六十五條ニ依リ衆議院ハ貴族院ニ先チテ政府ヨリ豫算案ノ提出ヲ承クルノ外兩院ノ間ニ輕重スル所ナキ者ナリ

故ニ後議ノ議院ハ前議ノ議院ニ對シテ何等羈束セラルヽコトナク從テ前議ノ議院ニ於テ削除セル款項ヲ存留スルハ素リ後議ノ議院ノ修正權內ニ屬スヘキモノトス但シ後議ノ議院ハ前議ノ議

院ニ對シ議院法ノ命スル所ニ依リ同意ヲ求ムルヲ以テ惟一ノ手續トスルノミ

陛ハ此ノ樞密顧問ノ議決ヲ採納シテ其院ノ上奏ニ答ヘ之ヲ領知セシム

一

日本鐵道會社ニ關スル中野武營君外一名ノ質問ニ對シ松方大藏大臣ヨリ、森林保護ニ關スル椎野傳治郎君外三名ノ質問ニ對シ河野農商務大臣ヨリ答辯書ヲ受領シタリ

一

貴族院ニ於テ鐵道敷設法案ヲ可決シタル旨同院ヨリ通牒アリタリ

一

長谷川泰君ヨリ地租輕減ニ關スル件、田中正造君加藤政之助君ヨリ足尾銅山鑛毒加害ノ質問ニ對スル農商務大臣ノ答辯ニ關スル件、河野廣中君ヨリ議會解散理由ノ件ニ付政府ニ質問ヲ提出セラレタリ

一

鳩山和夫君三崎龜之助君元田肇君佐々田懋君鈴木萬次郎君中村彌六君關直彥君ヨリ臨時法典修正局設置建議案ヲ、犬養毅君中村彌六君ヨリ博覽會共進會出品輸出稅免除法案ヲ、太田實君中澤彥吉君ヨリ商法修正法律案ヲ、佐々田懋君清水文二郎君ヨリ島根縣石見國縣治管轄變更法律案ヲ、長谷場純孝君折田兼至君河野廣中君河島醇君犬養毅君ヨリ豫戒令廢止建議案ヲ、吉岡倭文麿君早川龍介君ヨリ神祇官復興上奏案ヲ提出セラレタリ

一

醫師免許規則改正法律案審査特別委員長ニ長谷川泰君同理事ニ鹽田奥造君當選セラレタリ

議長ハ議事ヲ開ク旨ヲ宣告ス

田中正造君三十一番ハ其ノ政府ニ提出シタル足尾銅山鑛毒加害ノ

質問ニ對スル農商務大臣ノ答辯ニ關スル質問ノ趣旨ヲ演說ス」

議長ハ必要ト認メ議事日程ヲ變更シテ本日貴族院ヨリ回付シタル明治二十五年度豫算追加案ノ會議ヲ開クニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ明治二十五年度豫算追加案（貴族院回付）ノ會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ海軍省所管歲出臨時部第一款文部省所管歲出臨時部第二款ヲ議題トナス

稻垣示君（百二十五番）ハ左ノ動議ヲ提出ス

本案ニ關シ議員中ニ收賄ヲナシ又ハ收賄セントシタル者アルヲ以テ其ノ眞僞ヲ調査セシメンカ爲メ特別委員ヲ設ケテ之レカ審査ヲ付託スヘシ其ノ選擧ハ各部ニ於テ之ヲナシ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スヘシ

議長ハ否決ノ宣告ヲナシタルニ異議ノ申立アリタルヲ以テ氏名點呼ヲ行ハシム

出席總員　二百七十七名

可トスル者　百四十六名

否トスル者　百三十一名

可決

議長ハ過刻ノ決議ニ係ル特別委員ヲシテ本日午後五時ヲ期シ其ノ調査ヲ報告セシムルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ休憩ヲ命ス時ニ午後二時三十五分ナリ

○

午後五時會議ヲ開ク

稻垣示君提出動議ノ事件調査特別委員長山田東次君（百三番）ハ審

査ノ經過及結果ヲ報告ス

井上角五郎君七十六番ハ左ノ動議ヲ提出ス

本件動議提出者ハ事實ノ無根ナルモノヲ揑造シ事實ノ十分ナラサルモノヲ口實トシテ議院ノ體面ヲ汚スノ重キモノナリ依テ議院法竝ニ衆議院規則ニ據リ懲罰委員ニ付スルモノトス

但シ懲罰委員ハ午後七時以前ニ其ノ結果ヲ報スルモノトス

議長ハ議員中ヨリ本件動議提出者稻垣示君ヲシテ其ノ事實ヲ本院ニ明言セシムヘシトノ請求アリタルヲ以テ之ヲ許可スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ必要ト認ムルヲ以テ議院法第三十八條ニ依リ左ノ表決ヲ取ル

本件ニ付テハ祕密會議ヲ開クヘシ

可決

議長ハ祕密會議ヲ開ク旨ヲ宣告シ傍聽人ノ退去ヲ命シ三十分間ノ休憩ヲ命ス時ニ午後六時十五分ナリ

議長ハ午後七時二十分ニ至リ祕密會議ヲ閉チ傍聽人ノ入場ヲ命ス

議長ハ討論ナキヲ認メ海軍省所管第一款ニ付テハ必要ト認ムルヲ以テ衆議院規則第百二十七條ニ依リ記名投票ヲ以テ表決ヲ取ル旨ヲ宣告シ左ノ表決ヲ取ル

貴族院ノ修正案ヲ採用スヘシ

出席總員　二百八十名

可トスル者　百二十三名

否トスル者

百五十七名

否決

議長ハ乙號第六、海軍省所管歳出臨時部第一款ニ付テハ決議ノ結果ニ依リ否決シタルモノト認定スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ文部省所管歳出臨時部第二款ニ付テハ起立ヲ以テ左ノ表決ヲ取ル

貴族院ノ修正案ヲ採用スヘシ

否決

議長ハ右決議ノ結果ニ依リ協議會ヲ開クコトヲ要スルヲ以テ直ニ委員十名ヲ選擧スヘキ旨ヲ告ケ其ノ選擧ハ各部ニ於テ之ヲナシ全體ニ付テ其ノ結果ヲ通算スルニ異議ノ有無ヲ諮フ

異議ナシ

議長ハ休憩ヲ命ス時ニ午後七時五十分ナリ

○

午後十時五分會議ヲ開ク

議長ハ書記官長ヲシテ左ノ報告ヲ朗讀セシム

一　兩院協議會議長渡邊洪基君ヨリ左ノ報告アリタリ

兩院協議會ニ於テハ明治二十五年度歳入歳出總豫算追加案中海軍省所管第一款ハ之ヲ削除シ文部省所管第二款ハ之ヲ存留スルコトヲ議決セリ此段及報告候也

兩院協議會議長渡邊洪基

衆議院議長星　亨殿

兩院協議會議長渡邊洪基君（四十一番）ハ協議ノ經過及結果ヲ報告ス」

議長ハ討議ナキヲ認メ左ノ表決ヲ取ル

兩院協議會ノ成案ヲ可決スヘシ

可決

議長ハ散會ヲ命ス時ニ午後十時二十分ナリ

○

是日松方内閣總理大臣ヨリ明十五日貴族院ニ於テ帝國議會閉會式執行被仰出タル旨通牒アリタリ

六月十五日午前十一時本院議長ハ議員ヲ指導シテ貴族院ニ詣リ帝國議會閉會式ニ列ス

松方内閣總理大臣ハ左ノ勅語ヲ朗讀ス

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等勵精ノ勞ヲ嘉奬ス

2637
3

2317